

令和7年度版

後期

能力開発 セミナー

ご案内

令和7年10月～令和8年3月

在職者のためのものづくり研修コースガイド



独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構秋田支部

東北職業能力開発大学校附属

秋田職業能力開発短期大学校

令和7年度版後期（令和7年10月～令和8年3月）
秋田職業能力開発短期大学校（秋田職能短大）

能力開発セミナーのご案内

在職者のためのものづくり研修コースガイド

Contents

セミナー受講のお申し込みから実施までの流れ	1
機械・保全関連	
受講フロー	2
令和7年度後期実施月別コース一覧	2
セミナーコース詳細	3
電気制御・電子回路・電気設備・通信関連	
受講フロー	12
令和7年度後期実施月別コース一覧	12
セミナーコース詳細	13
居住関連	
受講フロー	18
令和7年度後期実施月別コース一覧	18
セミナーコース詳細	19
日程が合わない方や自社のみでセミナーを実施したい場合	25
よくあるご質問Q&A	25
施設貸与のご案内／講師派遣のご案内	26
共同研究・受託研究のご案内／事業主推薦入校制度	27
受講申込書	
受講者変更・取消（キャンセル）届	

セミナー受講のお申込みから実施までの流れ

1

お申込み

巻末の「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAX または郵送、メールにてお申し込みください。事前に定員空き状況等をお問い合わせいただければ受付がスムーズです。(以下参照)

締め切り……原則、開講日の2週間(14日)前まで
(以降はお問い合わせ下さい)

2

申込書の受付確認

受講申込書を受領しましたら、当方から申込書に記載の連絡先へ受付の旨をご連絡いたします。(この確認をもって正式に受付となりますので、もし連絡が遅い場合は念のためお問い合わせ願います。)

3

受講票・請求書の発送

開講の2週間(14日)前を目途に、「受講票」及び「請求書」を発送します。

4

受講料のご入金

開講日前の指定日までに、請求書明記の銀行口座に受講料をお振り込みください。
(受講料は消費税を含んでいます。)
振込手数料はご負担願います。

セミナー受講

受講票、筆記用具、その他コースで指定されたものをご持参下さい。出席時間がコースの総訓練時間の80% (総訓練時間が12時間の場合100%) を満たしている場合は、修了証書を交付します。

※セミナー終了後に、すべてのコースについて受講者及びその事業主の方に対して、コース内容に関する満足度等についてアンケート調査のご協力をお願いしています。

メールでのお申込みについて

以下の当校ホームページに巻末の受講申込様式を掲載していますのでご活用ください。

【秋田職能短大】<https://www3.jeed.go.jp/akita/college/>

受講取消(キャンセル)について

セミナー開講日の2週間(14日)前(土日祝日にあたる場合はその前日)までに、取消(キャンセル)届にてお知らせください。それ以降の取消(キャンセル)やご連絡が無い場合は、受講料をご負担いただきます。

コースの中止または延期について

お申し込みが少数などの場合、コースを中止または延期させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。コース中止の場合、受講料は返金いたします。なお、確実かつ希望内容に沿った実施をお求めの場合はオーダーメイドセミナーもございますので、お気軽にお問い合わせください。

本誌記載のセミナーに係るお問い合わせ・ご相談は、裏表紙掲載の担当窓口までお願いします。

機械設計／機械製図

P3上 **製品設計のための品質向上手法**
効果的なツールの原理と一連の設計品質向上手法を習得したい

P4上 **CAEを活用した最適化技術** **NEW**
3次元CADやCAEを活用した最適化技術を習得する

P5上 **2次元CADによる機械製図技術** **追加**
2次元CADに関する知識・技術を習得したい

P3下 **ツールを活用した公差設計技術** **NEW**
公差設計の最適化手法の考え方を習得したい

P4下 **機械設計のためのCAEを用いた品質工学活用技術**
品質工学の手法を活用し、設計パラメータから最適なパラメータや値を選定できる技術を習得したい

汎用機械加工

P5下 **旋盤加工技術**
旋盤加工に関する知識・技術を習得したい

P7上 **精密平面研削加工技術** **NEW**
平面研削盤に関する操作を習得したい

NC機械加工

P8上 **NC旋盤プログラミング技術**
製品設計業務における生産性の向上に必要なマニュアルプログラミングを習得したい

P8下 **NC旋盤加工技術**
NC旋盤加工実習を通じて、段取り、加工までの一連の流れを習得したい

P6上 **切削加工の理論と実際(旋盤編)** **NEW**
理論の学び直しによる旋削加工の能率向上を図りたい

P9上 **マシニングセンタプログラミング技術** **追加**
マシニングセンタ作業に関する技術を習得したい

P9下 **マシニングセンタ加工技術** **追加**
NC機械加工の生産性向上に必要な高精度・高効率技術・技術を習得したい

P6下 **切削加工の理論と実際(フライス盤編)** **NEW**
理論の学び直しによるフライス加工の能率向上を図りたい

保守・メンテナンス

P7下 **生産現場の機械保全技術**
生産機械のメンテナンスに活用できる技能・技術を習得したい

P11上 **5Sによるムダ取り・改善の進め方** **追加**
5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)を通じて、見える化、無駄の削減、業務効率化に活用できる知識・手法を習得したい

金属熱処理／金属表面

P10上 **鉄鋼材料の熱処理技術**
鉄鋼材料の機械的特性や耐久性を向上させるために欠かせない熱処理技術の基礎を習得したい

P10下 **金属材料の理論と実際(表面処理の基礎知識編)** **NEW**
金属材料の性能を向上させ、耐久性や腐食防止、外観の向上などに欠かせない表面処理技術の基礎を習得したい

令和7年度後期実施月別コース一覧

コース番号	コース名	日程	定員	受講料	ページ
11月					
5M201	鉄鋼材料の熱処理技術	11/5(水)、6(木)	12	6,000	10
5M211	NC旋盤プログラミング技術	11/5(水)、6(木)	10	7,500	8
5M221	NC旋盤加工技術	11/12(水)、13(木)	10	10,000	8
5M231	旋盤加工技術	11/13(木)、14(金)	6	11,500	5
追加 5M112	マシニングセンタプログラミング技術	11/18(火)、19(水)	10	9,500	9
追加 5M122	マシニングセンタ加工技術	11/20(木)、21(金)	10	10,000	9
12月					
NEW 5M261	切削加工の理論と実際(旋盤編)	12/2(火)、3(水)	10	7,000	6
追加 5M062	2次元CADによる機械製図技術	12/2(火)、3(水)、4(木)、5(金)	10	17,000	5
NEW 5M271	CAEを活用した最適化技術	12/4(木)、5(金)	10	8,000	4
5M241	製品設計のための品質向上手法	12/25(木)、26(金)	10	8,000	3
NEW 5M281	金属材料の理論と実際(表面処理の基礎知識編)	12/25(木)、26(金)	10	7,500	10
令和8年1月					
NEW 5M291	精密平面研削加工技術	令和8年1/19(月)、20(火)、21(水)	10	14,000	7
5M162	生産現場の機械保全技術	令和8年1/20(火)、21(水)	10	9,500	7
NEW 5M301	切削加工の理論と実際(フライス盤編)	令和8年1/27(火)、28(水)	10	7,000	6
令和8年3月					
NEW 5M311	ツールを活用した公差設計技術	令和8年3/5(木)、6(金)	10	8,000	3
5M251	機械設計のためのCAEを用いた品質工学活用技術	令和8年3/18(水)、19(木)	10	8,000	4
追加 5M042	5Sによるムダ取り・改善の進め方	令和8年3/23(月)、24(火)	15	5,000	11

製品設計のための品質向上手法

コース番号	5M241	開催場所/日程	秋田職能短大	12/25(木)、26(金)	9:30~16:30
訓練目標	製品企画/開発/デザインの新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた製品開発プロセス実習を通して、効果的なツール(QFD、TRIZ、FMEA、公差解析等)の原理と利用イメージを含めた一連の設計品質向上手法を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 品質向上手法の全体像 3. 開発要件の抽出 4. 技術矛盾点の解決 5. 設計案の決定 6. フェールセーフ 7. 量産時の不良率の予測 8. 統計手法 9. 公差設計 10. 最適化処理の適用 11. まとめ 				
主な使用機器	公差計算書、表計算ツール、関数電卓			受講料	8,000円
持参品	関数電卓、筆記用具			定員	10名

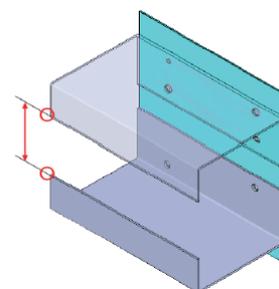


ツールを活用した公差設計技術

NEW

コース番号	5M311	開催場所/日程	秋田職能短大	令和8年3/5(木)、6(金)	9:30~16:30
訓練目標	機械設計/機械製図の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた3次元公差解析によって、製造上のバラツキの累積による製品の組立性や不良の発生率等を設計段階で検討できる公差設定の最適化手法の考え方を習得する。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 公差解析概要 3. 幾何公差の考え方 4. 3次元公差解析 5. 実習問題 6. まとめ 				
主な使用機器	3次元公差解析ソフトウェア、関数電卓			受講料	8,000円
持参品	メモ帳、筆記用具			定員	10名

公差設計：課題例



2つの部品間のすき間ばらつきは？

NEW

CAEを活用した最適化技術

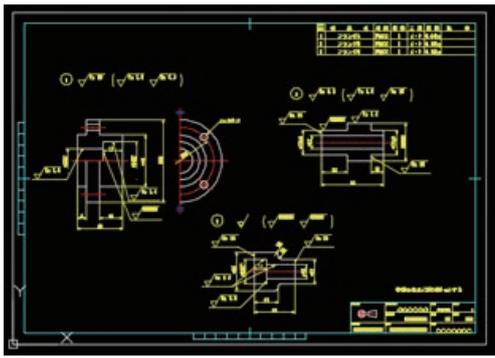
コース番号	5M271	開催場所/日程	秋田職能 短大	12/4(木)、5(金)	9:30~16:30
訓練目標	製品開発の生産性向上をめざして、製品の性能・機能を維持した部品形状の最適化（改善）に向けて各種の演習を通じて、パラメトリック3次元CADやCAEを活用した寸法、形状、位相最適化などの様々な最適化技術を習得する。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 最適化概要 3. 寸法最適化 4. 形状最適化 5. 位相最適化（トポロジー最適化） 6. 最適化応用例 7. まとめ <div style="text-align: center;"> <p>CAE最適化について 寸法最適化 (パラメーター変更) 形状最適化 (境界の変更) トポロジー最適化 (最適な形状)</p> <p>パンタグラフ形ねじ式ジャッキを設計する</p> </div>				
主な使用機器	3次元CADシステム、関数電卓、公差計算書、表計算ツール			受講料	8,000円
持参品	メモ帳、筆記用具			定員	10名

機械設計のためのCAEを用いた品質工学活用技術

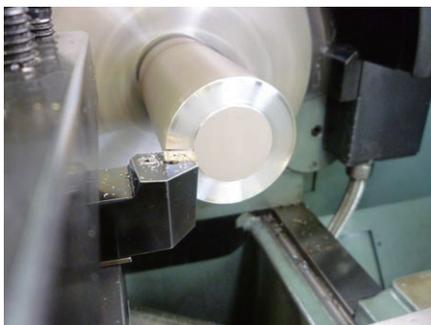
コース番号	5M251	開催場所/日程	秋田職能 短大	令和8年3/18(水)、19(木)	9:30~16:30
訓練目標	試作/解析/評価の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた実習を通して品質工学の手法を活用し、機能に影響を及ぼす複数の設計パラメータから最適なパラメータや値を選定し形状を決定できる技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. パラメータ設計の概要 3. パラメータ設計実習 4. 品質工学概要公差設計 5. 品質工学活用実習 6. まとめ <div style="text-align: center;"> <p>パラメータ設計の原理(2段階設計)</p> <p>「ロバストネス」を先行「チューニング」は後回し $\times m=f(A1,B1)$ $\circ m=f(A2,B2)$</p> <p>図1 出力のばらつきを減らす (ロバストネス設計) 図2 出力を目標値に合わせる (チューニング設計)</p> <p>“システムの限界”を早く見極めることが大切である。</p> </div>				
主な使用機器	最適設計支援ツール、構造解析ツール、表計算ツール			受講料	8,000円
持参品	関数電卓、筆記用具			定員	10名

追加

2次元CADによる機械製図技術

コース番号	5M062	開催場所/日程	秋田職能 短大	12/2(火)、3(水)、4(木)、 5(金)	9:00~16:00
訓練目標	2次元CAD[AutoCAD]を使用し、機械図面作成に必要な各種コマンドや各種設定等を通して、機械製図の作成および編集方法、印刷などの一連の流れを習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2次元CADの概要 2. 作図コマンドの使い方 (線、円、矩形、楕円、ポリゴン、ハッチング等) 3. 修正コマンドの使い方 (削除、移動、複製、回転、オフセット、鏡像、トリム、延長、フィレット等) 4. 注釈コマンドの使い方 (寸法、文字) 5. 画層の設定 				
主な使用機器	2次元CADシステム (AutoCAD2022)		受講料	17,000円	
持参品	筆記用具		定員	10名	

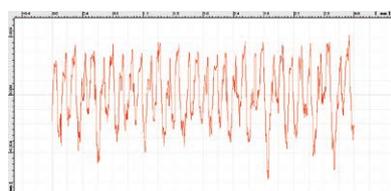
旋盤加工技術

コース番号	5M231	開催場所/日程	秋田職能 短大	11/13(木)、14(金)	9:30~16:30
訓練目標	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、旋盤作業に関する技能・技術を習得します。				
内容	<p>旋盤加工を通じて、操作方法・加工方法・材料の芯出し方法を学びます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 旋盤の操作・取り扱い 2. 切削条件の設定 3. 芯出し作業 4. 工具(刃物)の取り付け 5. 旋削加工 6. 安全作業 				
主な使用機器	汎用旋盤 (タキサワ製、ワシノ製)		受講料	11,500円	
持参品	作業服、安全帽子、保護メガネ、安全靴		定員	6名	



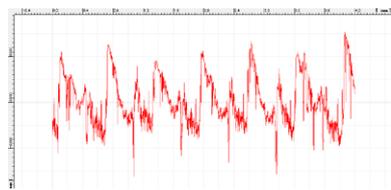
切削加工の理論と実際（旋盤編）

コース番号	5M261	開催場所／日程	秋田職能 短大	12/2(火)、3(水)	9:30～16:30
訓練目標	旋削加工での生産性の向上をめざして、切削理論と実際との相違点を理解し、生産現場における問題解決を図ることができる能力を習得します。				
内容	※ 加工業務に従事する中堅技術者に最適です。 1. コース概要及び留意事項 2. 切削理論及び加工技術 3. 切削検証実習 4. 検証データのまとめと考察 5. まとめ				
主な使用機器	旋盤、外径バイト、表面粗さ測定機等		受講料	7,000円	
持参品	作業服、メモ帳、筆記用具		定員	10名	



切削加工の理論と実際（フライス盤編）

コース番号	5M301	開催場所／日程	秋田職能 短大	令和8年 1/27(火)、28(水)	9:30～16:30
訓練目標	フライス加工での生産性の向上をめざして、切削理論と実際との相違点を理解し、生産現場における問題解決を図ることができる能力を習得します。				
内容	※ 加工業務に従事する中堅技術者に最適です。 1. コース概要及び留意事項 2. 切削理論及び加工技術 3. 切削検証実習 4. 検証データのまとめと考察 5. まとめ				
主な使用機器	フライス盤、正面フライス、エンドミル、表面粗さ測定機等		受講料	7,000円	
持参品	作業服、メモ帳、筆記用具		定員	10名	



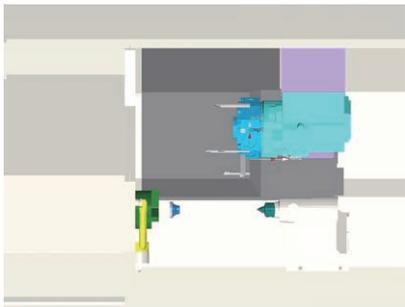
精密平面研削加工技術



コース番号	5M291	開催場所/日程	秋田職能 短大	令和8年 1/19(月)、20(火)、21(水)	9:00~16:00
訓練目標	機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた研削加工実習を通して、要求される条件を満足するために必要な知識、条件、加工方法等の実践的な研削作業に関する問題解決能力を習得する。				
内容	平面研削、砥石のドレッシング、砥石の選定方法について、熱処理について				
主な使用機器	平面研削盤（MSG-200HMD-ECO）、研削砥石、各種測定器			受講料	14,000円
持参品	作業服、安全帽子、安全靴、保護メガネ、筆記用具			定員	10名

生産現場の機械保全技術

コース番号	5M162	開催場所/日程	秋田職能 短大	令和8年1/20(火)、21(水)	9:30~16:30
訓練目標	機械保全の現場力強化をめざし、機械要素の保全実習を通じて機械を構成する部品の要素およびトラブルの原因を理解し、機械装置のトラブルを未然に防ぐための保全技能・技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 締結要素 3. 伝動要素 4. 潤滑剤 5. 軸及び軸受とその周辺要素 6. まとめ 				
主な使用機器	基本手工具類、トルクレンチ、軸力計、各種測定器、伝動実習装置、減速機、ベアリングヒーター、他			受講料	9,500円
持参品	作業服（上）、筆記用具			定員	10名

NC旋盤プログラミング技術					
コース番号	5M211	開催場所/日程	秋田職能 短大	11/5(水)、6(木)	9:30~16:30
訓練目標	NC旋盤加工のプログラミング課題実習を通じて、製作図読解から工具選定、マニュアルプログラミングを習得します。				
内容	数値制御旋盤2級の課題をベースに、NC旋盤による各種加工法を習得します。 1. ツーリングレイアウト 2. プログラミング 				
主な使用機器	ターニング機能付きNC旋盤 (本体: OKUMA LB3000EX II SPACE TURN 制御: OSP-P300L)			受講料	7,500円
持参品	メモ帳、筆記用具			定員	10名

NC旋盤加工技術					
コース番号	5M221	開催場所/日程	秋田職能 短大	11/12(水)、13(木)	9:30~16:30
訓練目標	NC旋盤加工の加工課題実習を通じて、段取り、加工までの一連の流れを習得します。				
内容	数値制御旋盤2級の課題をベースに、NC旋盤による各種加工法を習得します。 1. ツーリングレイアウト 2. 加工段取り 3. 加工精度 				
主な使用機器	ターニング機能付きNC旋盤 (本体: OKUMA LB3000EX II SPACE TURN 制御: OSP-P300L)			受講料	10,000円
持参品	作業服、保護メガネ、メモ帳、筆記用具			定員	10名

マシニングセンタプログラミング技術

追加

コース番号	5M112	開催場所/日程	秋田職能 短大	11/18(火)、19(水)	9:00~16:00
訓練目標	NC機械加工の生産性の向上をめざして、工程の最適化（改善）に向けたプログラミング課題実習とプログラムの検証を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などマシニングセンタ作業に関する技術を習得する。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. マシニングセンタの概要 2. プログラミング（FANUC Gコードを用いた演習） 3. その他（工具径補正、工具長補正、サブプログラムについて） 				
主な使用機器	マシニングセンタ（本体：Mazak FJV-250II 制御：Mazatrol Matrix）、各種測定器			受講料	9,500円
持参品	筆記用具			定員	10名

マシニングセンタ加工技術

追加

コース番号	5M122	開催場所/日程	秋田職能 短大	11/20(木)、21(金)	9:00~16:00
訓練目標	NC機械加工の生産性向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた加工実習を通して、高精度・高能率技能・技術を習得する。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 加工前の段取り （工具の取り付け、工具長測定、工具径補正登録、ワーク座標系設定） 2. マシニングセンタ加工 （フェイスミル加工、輪郭加工、穴あけ、ねじ加工等） 				
主な使用機器	マシニングセンタ（本体：Mazak FJV-250II 制御：Mazatrol Matrix）、各種測定器			受講料	10,000円
持参品	筆記用具			定員	10名

鉄鋼材料の熱処理技術

コース番号	5M201	開催場所/日程	秋田職能短大	11/5(水)、6(木)	9:00~16:00				
訓練目標	金属熱処理の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた熱処理実習を通して、鉄鋼材料の知識と各種熱処理方法と評価および熱処理の不具合とその対策法に関する技能と技術を習得する。								
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 鉄鋼材料の基礎 3. 熱処理技術 4. 熱処理欠陥の原因と対策 5. 熱処理と評価実習 6. まとめ 		<h3>鉄鋼材料の基礎</h3> <p>熱処理とは</p> <table border="1"> <tr> <td>目的</td> <td>金属の内部組織を整える</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td>金属素材を、加熱、高温保定、冷却し、所定の組織を得る操作</td> </tr> </table> <p>熱処理の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・焼入れ ・焼もどし ・焼なまし ・焼ならし <p>保持温度、冷却速度、保持時間などを変えて制御</p> <p>図 一般的な熱処理の種類とその概要</p>			目的	金属の内部組織を整える	方法	金属素材を、加熱、高温保定、冷却し、所定の組織を得る操作
目的	金属の内部組織を整える								
方法	金属素材を、加熱、高温保定、冷却し、所定の組織を得る操作								
主な使用機器	ビッカース硬度計、金属顕微鏡MA200		受講料	6,000円					
持参品	筆記用具		定員	12名					

金属材料の理論と実際（表面処理の基礎知識編）

NEW

コース番号	5M281	開催場所/日程	秋田職能短大	12/25(木)、26(金)	9:00~16:00						
訓練目標	本セミナーでは、金属材料の表面処理技術に焦点を当て、基礎理論から実際の加工・応用事例までを体系的に学び、耐食性・耐摩耗性・美観向上など、製品性能を左右する表面処理の重要性を理解し、現場で活用できる知識と技術を習得する。										
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 金属材料の基礎知識 3. 表面処理の目的と種類 4. 代表的な処理方法の仕組みと効果 5. 事例紹介 6. 今後の技術動向 7. まとめ 		<table border="1"> <tr> <td> 機械的 研削 プラスト </td> <td> 化学的 酸洗 化成被膜 </td> <td> 電気化学的 めっき 陽極酸化 </td> </tr> <tr> <td> 熱的 熱処理 </td> <td> コーティング 塗装 </td> <td> コーティング PVD、CVD </td> </tr> </table>			機械的 研削 プラスト	化学的 酸洗 化成被膜	電気化学的 めっき 陽極酸化	熱的 熱処理	コーティング 塗装	コーティング PVD、CVD
機械的 研削 プラスト	化学的 酸洗 化成被膜	電気化学的 めっき 陽極酸化									
熱的 熱処理	コーティング 塗装	コーティング PVD、CVD									
主な使用機器	金属顕微鏡MA200、パソコン、プロジェクタ		受講料	7,500円							
持参品	筆記用具		定員	10名							

追加

5Sによるムダ取り・改善の進め方

コース番号	5M042	開催場所／日程	秋田職能短大 令和8年3/23(月)、24(火)	9:00～16:00
訓練目標	生産現場における現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた生産現場で発生する問題の分析・改善技法及び指導技法を習得する。			
内容	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 生産現場の構造 3. 5S推進による現場の改善 4. ムダ取りの実践による現場改善 5. 現場改善のための指導技法 6. まとめ </div> <div style="flex: 2; border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-left: 10px;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">生産現場の構造_5Sと見える化</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; text-align: center;">製造現場のモノが見えない状態</div> <div style="font-size: 2em;">>>></div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; text-align: center;">ムダが発生</div> </div> <p style="font-size: 0.8em; margin-top: 5px;">モノ：材料、製品、仕掛品、加工品、不良品、工具、治具、ゲージ</p> <p style="font-size: 0.8em; margin-top: 5px;">ムダ：動作、手待ち、造り過ぎ、不良など</p> <div style="background-color: #f96; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="font-weight: bold; margin: 0;">モノに見える化するツールが</p> <ul style="list-style-type: none"> 5Sは、管理、改善の基盤を構築する上でも欠かすことのできないもの（品質管理へのつながり） まだ、イメージできないと思いますので、5Sを一つずつ見ていきましょう。 </div> </div> </div>			
主な使用機器	パソコン、プロジェクタ		受講料	5,000円
持参品	筆記用具		定員	15名

受講者・事業主

秋田職能短大では、能力開発セミナーの品質向上のため、受講後に満足度に関するアンケートを実施しています。

満足度

秋田職能短大

役に立たなかった 0.0%

つながらなかった 0.0%

役に立った

受講者満足度

(令和7年度第1四半期まで)

100%

生産性の向上等につながった

事業主満足度

(令和6年度第4四半期まで)

100%

IoT/コンピュータ制御設計・開発

P13
上 ZigBeeによるワイヤレス・センサ・ネットワークの構築
追加
センサネットワークを構築したい

P14
上 オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術
組込み制御をPythonで実装したい

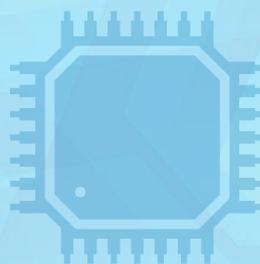
P15
上 センサを活用したIoTアプリケーション開発技術
追加
IoTで収集したデータを処理したい

P13
下 IoTセンサシステム構築技術
追加
IoTシステムの構築手法を習得したい

P14
下 PLC制御の回路技術
追加
PLCに関する知識・技術を習得したい

電子回路設計・製作

P15
下 基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術
鉛はんだ付け作業の実践技術・管理技術を習得したい



AI/画像処理/データサイエンス

P16
上 オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能(AI)活用技術(画像認識編)
追加
ニューラルネットワークのプログラミング実習を通してAI活用技術を習得したい

P16
下 技術者のための符号化・暗号化技術
追加
暗号の仕組みについて興味があり、正しく利用したいと考える方

制御システム設計

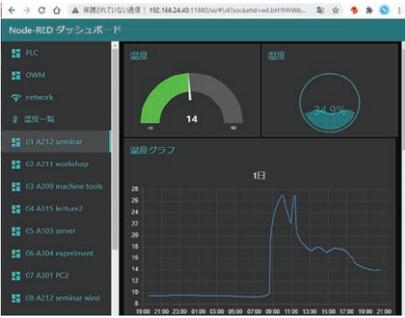
P17
上 組込みデータベースシステム開発技術
NEW
データベースへの理解を深めるとともに、組込み分野での活用法を習得したい

令和7年度後期実施月別コース一覧

コース番号	コース名	日程	定員	受講料	ページ
10月					
追加 5D032	ZigBeeによるワイヤレス・センサ・ネットワークの構築	10/9(木)、10(金)	10	7,500	13
追加 5D013	オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能(AI)活用技術(画像認識編)	10/23(木)、24(金)	10	7,500	16
11月					
追加 5D022	IoTセンサシステム構築技術	11/6(木)、7(金)	10	7,500	13
追加 5D082	技術者のための符号化・暗号化技術	11/18(火)、19(水)	10	7,500	16
5D101	基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術	11/27(木)、28(金)	10	10,000	15
12月					
5D111	オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術	12/24(水)、25(木)	10	9,500	14
令和8年1月					
追加 5D092	センサを活用したIoTアプリケーション開発技術	令和8年1/8(木)、9(金)	10	7,500	15
追加 5D083	技術者のための符号化・暗号化技術	令和8年1/20(火)、21(水)	10	7,500	16
追加 5D072	PLC制御の回路技術	令和8年1月実施予定	10	8,500	14
令和8年3月					
NEW 5D121	組込みデータベースシステム開発技術	令和8年3月実施予定	10	9,000	17

追加

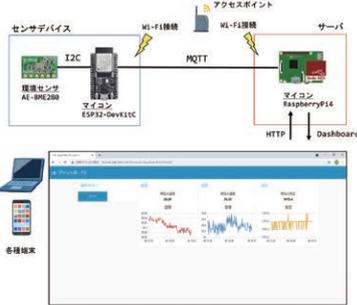
ZigBeeによるワイヤレス・センサ・ネットワークの構築

コース番号	5D032	開催場所/日程	秋田職能 短大	10/9(木)、10(金)	9:30~16:30
訓練目標	ワイヤレス・センサ・ネットワーク構築及びPythonを使ったセンサ情報の送受信プログラムの作成技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. ZigBeeの概要 2. ネットワークの構築 3. センサプログラミング 4. 課題演習 				
主な使用機器	パソコン、ZigBeeモジュール	受講料	7,500円		
持参品	筆記用具	定員	10名		

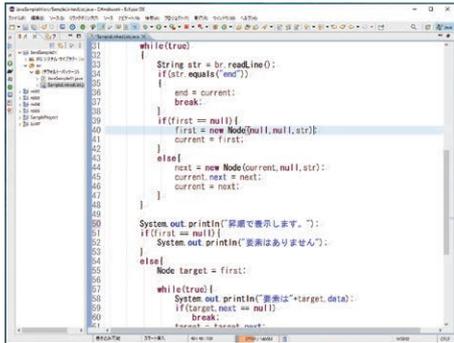
電気制御・電子回路
電気設備・通信関連

追加

IoTセンサシステム構築技術

コース番号	5D022	開催場所/日程	秋田職能 短大	11/6(木)、7(金)	9:30~16:30
訓練目標	各種センサー(気温、気圧、湿度、CO2を予定)及びWiFi通信機能を備えたマイコンシステムのプログラミング実習を通して、IoTセンサシステムの構築手法を習得します。				
内容	<p>本セミナーは、マイコンのプログラミング実習を通して各種センサの利用方法や各種通信の実装方法を学び、IoTデバイス群によるセンサシステムを構築する手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. IoTシステムの概要 2. センサの概要 3. マイコンのプログラミング実習 4. IoTセンサシステムの構築実習 				
主な使用機器	マイコン(ESP32を予定)、各種センサ(気温、気圧、湿度)	受講料	7,500円		
持参品	筆記用具	定員	10名		

オブジェクト指向による組み込みプログラム開発技術

コース番号	5D111	開催場所/日程	秋田職能短大	12/24(水)、25(木)	9:30~16:30
訓練目標	Java言語によるプログラミング技術を習得するとともに、Raspberry Piによる機器制御プログラムの開発を行います。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. Javaプログラムの仕様 2. 基本機能(変数、配列、演算、制御構文) 3. クラスとオブジェクト 4. Javaプログラミング実習 5. 機器制御プログラミング実習 				
主な使用機器	Eclipse(統合開発環境)、Raspberry Pi、制御対象機器(LED、液晶等)	受講料	9,500円		
持参品	筆記用具	定員	10名		

電気制御・通信関連

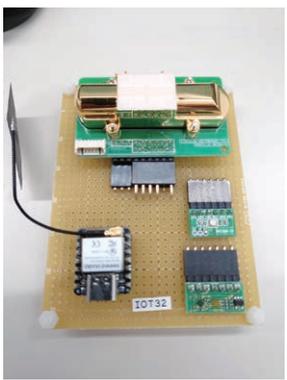
PLC制御の回路技術

追加

コース番号	5D072	開催場所/日程	秋田職能短大	令和8年1月実施予定	9:30~16:30
訓練目標	PLCについて、ランプやスイッチなどの機器との接続から、開発ソフトを用いたラダープログラミングまで、機器制御の一通りの流れを、実習を通じて習得します。				
内容	<p>※これからPLC技術を習得したい方にお勧めします</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 概要 <ul style="list-style-type: none"> シーケンス制御の概要 PLCの特徴、機器の構成 開発ソフトの機能と使い方 2. 基本命令 <ul style="list-style-type: none"> 基本命令の動作 機器制御実習 3. 特殊な機能を用いた制御 <ul style="list-style-type: none"> PLS命令 特殊リレー 4. 各種回路の作成 <ul style="list-style-type: none"> 自己保持回路 インターロック回路 各種回路作成実習 5. 課題実習 <ul style="list-style-type: none"> (模擬歩行者用信号機) 配線実習 プログラミング実習 				
主な使用機器	三菱電機製シーケンサ(FXシリーズを予定)、開発環境(GXWorks2を予定)、各種制御部品、工具 他	受講料	8,500円		
持参品	筆記用具	定員	10名		

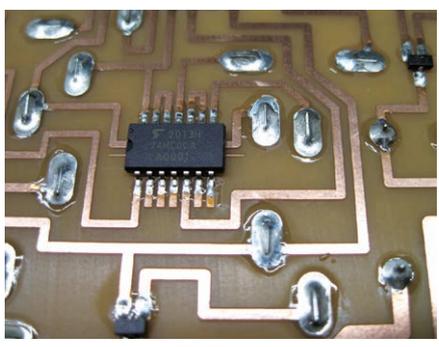
追加

センサを活用したIoTアプリケーション開発技術

コース番号	5D092	開催場所/日程	秋田職能 短大	令和8年1/8(木)、9(金)	9:30~16:30
訓練目標	組込みLinux機器の環境構築、センサ情報の取得とサーバ送信プログラムの作成、サーバ上で動作するユーザインタフェースの製作までの工程を通してIoTアプリケーション開発技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 組込みLinux機器の構築 2. センサプログラムの作成 3. 情報収集と加工 4. ユーザインタフェースの作成 				
主な使用機器	パソコン、Raspberry Pi	受講料	7,500円		
持参品	筆記用具	定員	10名		

電気制御・電子回路
電気設備・通信関連

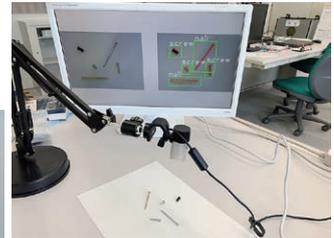
基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術

コース番号	5D101	開催場所/日程	秋田職能 短大	11/27(木)、28(金)	9:30~16:30
訓練目標	ユニバーサル基板及び、練習用プリント基板へのはんだ付け作業を通じて、はんだ付けに関する科学的知識や、鉛フリー手はんだ付け作業に関する技能、技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 鉛フリー化 2. 手はんだ付けの科学的知識 3. 鉛フリー手はんだ作業のポイント 4. はんだ付けの良否 5. 鉛フリー手はんだ付け実習 				
主な使用機器	温度コントローラ付はんだこて、実習用基板・部品等、工具一式	受講料	10,000円		
持参品	筆記用具	定員	10名		

追加

オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能 (AI) 活用技術 (画像認識編)

コース番号	5D013	開催場所/日程	秋田職能 短大	10/23(木)、24(金)	9:30~16:30
訓練目標	画像認識を活用した生産性の向上をめざしてニューラルネットワーク、畳み込みニューラルネットワークのプログラミング実習を通してAI活用技術を習得します。				
内容	<p>本セミナーは、Pythonによるプログラミングを通してディープラーニングフレームワーク(TensorFlow)を用いたニューラルネットワークの構築を学び、さらに公開されている学習済みモデルの活用について紹介します。最終的には、学習データの作成から機械学習によるモデルの生成、推論処理までを実際にプログラムを作成しながら流れを経験できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ニューラルネットワークと画像認識 TensorFlowを利用したニューラルネットワークの構築 学習済みモデルを用いた転移学習 データセット収集と画像認識のプログラム開発実習 				
主な使用機器	統合開発環境(Anaconda)、Python、機械学習用ライブラリ(TensorFlow)	受講料	7,500円		
持参品	筆記用具	定員	10名		



追加

技術者のための符号化・暗号化技術

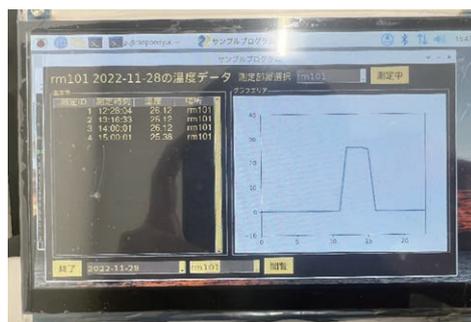
コース番号	5D082 5D083	開催場所/日程	秋田職能 短大	11/18(火)、19(水) 令和8年1/20(火)、21(水)	9:30~16:30
訓練目標	通信や画像処理に用いられる情報の符号化、暗号化について表計算ソフトを使いながら基礎理論を習得し、今後のシステム開発に応用できるよう技術習得を目指します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 符号化技術 暗号化技術 総合演習 <p>公開鍵暗号の使い方</p> <ul style="list-style-type: none"> 2つの鍵を使い分ける <ul style="list-style-type: none"> 鍵Aは他人に教えない (秘密鍵) 鍵Bは誰に教えてもよい (公開鍵) 安全な受取り <ul style="list-style-type: none"> 送信したい人は受取人の公開鍵で暗号化して送る 復号できるのは対応する秘密鍵を持っている受取人だけ 送信の証明 <ul style="list-style-type: none"> 公開する文書に秘密鍵で署名する 発信人の公開鍵で署名の確認ができる 				
主な使用機器	パソコン、表計算ソフト	受講料	7,500円		
持参品	メモ帳、筆記用具	定員	10名		



NEW

組込みデータベースシステム開発技術

コース番号	5D121	開催場所/日程	秋田職能 短大	令和8年3月実施予定	9:30~16:30
訓練目標	SQLによるデータベース(DB)構築実習を通じて、DBへの理解を深めるとともに、組込み分野での活用法を習得します。				
内容	<p>※プログラミング言語はPythonを予定していますが、データベース連携以外の内容は最小限の説明のみ行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> データベース <ul style="list-style-type: none"> データベースの概要 リレーショナルデータベースの構成 SQLの文法 データベース構築実習 データベースプログラミング <ul style="list-style-type: none"> プログラムからのデータベースへのアクセス手法 データベースプログラミング実習 組込みデータベースシステム開発実習 (センサを用いたロギングシステム開発) 				
主な使用機器	リレーショナルデータベース、マイコンボード(Raspberry Pi)、各種センサ 等	受講料	9,000円		
持参品	筆記用具	定員	10名		



受講者・事業主の声

改善活動において今までより
高度な事案にチャレンジできた。

専門的な知識技術が深まり、
部下に指導ができるようになった。

セミナーを受講して知識が
増えることで、仕事のやり方
に変化が出てきている。

電気的なトラブルがあっても
お手上げ状態だったが、今回
得た知識でメーカーとのやり取り
もスムーズになり復旧をこれまで
より早く行うことができると感じた。

受講で使用した資料がとても
分かり易く、会社の作業で
行う事の理解を深めることができ、
本人の自信につながった。

社内の技術者の更なるスキル
アップにつながった。

普段、分解できないモータ
や減速機の分解ができ、その
仕組みを知ることができた。



建築設計／建築製図

P19
上

実践建築設計2次元CAD技術
(Jw_cad 編)

2次元CAD技術を習得したい

追加

P19
下

BIMを用いた建築設計技術
(Revit・ArchiCAD 編)

複数の BIM を体験したい

P20
上

BIMを用いた建築設計技術
(ArchiCAD 編)

ArchiCADの使い方を習得したい

追加

P20
下

在来木造住宅設計実践技術

2級建築士の製図試験について
知りたい

P21
上

ARを活用した建築プレゼン
テーション技法

AR(拡張現実)を活用した建築プレ
ゼンテーション技法を習得したい

NEW

建築計画／見積／積算

P21
下

高齢者配慮住宅の
リフォーム計画実践技術

高齢者配慮住宅のリフォーム計
画技術を習得したい

P22
上

室内環境測定の実践技術

室内環境測定・評価手法と改善
手法について習得したい

NEW

P22
下

住宅の音環境性能測定
実践技術

集合住宅における壁と床の遮音性能
の測定法と評価法を習得したい

NEW

施工計画／施工管理

P23
上

木造住宅における壁量計算技術

壁量計算実習を通して効率化、
適正化、最適化(改善)に向け
た設計の手順と構造計画に関す
る構造技術を習得したい

追加

P23
下

木造住宅の架構設計技術

木造住宅の生産性の向上をめざ
して施工時の効率化や安全性向
上に向けた架構設計の技能・技
術を習得したい

追加

P24
上

木造住宅における許容
応力度設計技術

構造計算ソフトを使用した許容
応力度設計をしたい

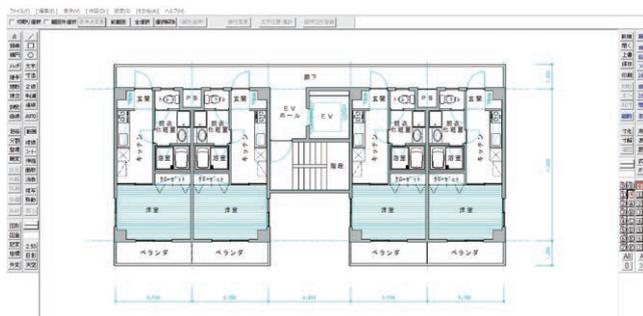
令和7年度後期実施月別コース一覧

コース番号	コース名	日程	定員	受講料	ページ
10月					
追加 5H062	木造住宅における壁量計算技術	10/4(土)、5(日)	10	7,500	23
11月					
追加 5H102	木造住宅の架構設計技術	11/22(土)、23(日)	10	10,500	23
12月					
追加 5H042	実践建築設計2次元CAD技術(Jw_cad 編)	12/6(土)、20(土)	10	7,500	19
NEW 5H141	ARを活用した建築プレゼンテーション技法	12/18(木)、19(金)	10	8,000	21
5H101	木造住宅の架構設計技術	12/24(水)、25(木)	10	10,500	23
令和8年1月					
追加 5H022	BIMを用いた建築設計技術(ArchiCAD 編)	令和8年1/17(土)、31(土)	10	11,500	20
NEW 5H142	ARを活用した建築プレゼンテーション技法	令和8年1/22(木)、23(金)	10	8,000	21
5H092	木造住宅における許容応力度設計技術	令和8年1/29(木)、30(金)	10	10,000	24
令和8年3月					
NEW 5H151	室内環境測定の実践技術	令和8年3/10(火)、11(水)	10	10,500	22
5H111	BIMを用いた建築設計技術(Revit・ArchiCAD 編)	令和8年3/11(水)、12(木)	10	8,000	19
5H121	在来木造住宅設計実践技術	令和8年3/17(火)、19(木)	10	7,500	20
5H131	高齢者配慮住宅のリフォーム計画実践技術	令和8年3/23(月)、24(火)	10	7,500	21
NEW 5H161	住宅の音環境性能測定実践技術	令和8年3/24(火)、25(水)	10	10,500	22

追加

実践建築設計 2次元CAD技術 (Jw_cad編)

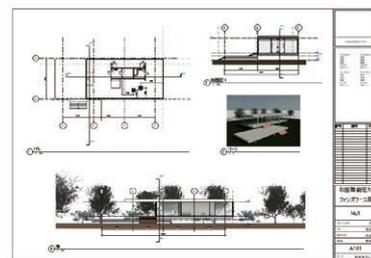
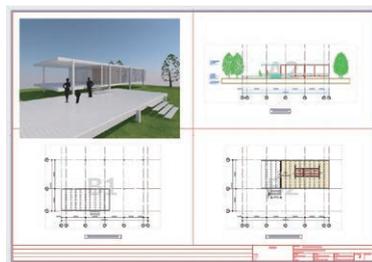
コース番号	5H042	開催場所/日程	秋田職能短大	12/6(土)、20(土)	9:30~16:30
訓練目標	建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。				
内容	<p>2次元CADの概要について理解し、建築図面に関する作成技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2次元CADの概要について 2. 建築一般図と詳細図 3. 種々の図面の構築手法 4. 図面作成実習 5. まとめ 				
主な使用機器	2次元CADシステム (Jw_cad)		受講料	7,500円	
持参品	メモ帳、筆記用具		定員	10名	



居住関連

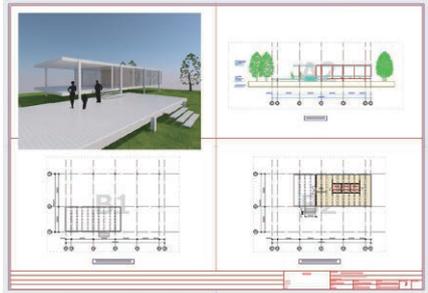
BIMを用いた建築設計技術 (Revit・ArchiCAD編)

コース番号	5H111	開催場所/日程	秋田職能短大	令和8年3/11(水)、12(木)	9:30~16:30
訓練目標	建築設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた設計実習を通して、BIMを用いた建築設計に関する技術を習得します。				
内容	<p>BIMの基本操作を学びます。Revit及びArchiCADを用いてファンズワース邸（ミース・ファンデルローエ）の作図を行うことで両者の違いを体験できるコースです。</p>				
主な使用機器	パソコン、BIMソフト (Revit2022、ArchiCAD25)		受講料	8,000円	
持参品	メモ帳、筆記用具		定員	10名	



追加

BIMを用いた建築設計技術（ArchiCAD編）

コース番号	5H022	開催場所／日程	秋田職能 短大	令和8年1/17(土)、31(土)	9:30～16:30
訓練目標	建築設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた設計実習を通して、BIMを用いた建築設計に関する技術を習得します。				
内容	<p>BIMの概要及び基本操作を学び、ArchiCADを用いてRC造の作図を中心に、レンダリングや断面図の作成を行い、図面へのレイアウトも行います。</p> 				
主な使用機器	パソコン、BIMソフト（ArchiCAD25）		受講料	11,500円	
持参品	筆記用具		定員	10名	

在来木造住宅設計実践技術

コース番号	5H121	開催場所／日程	秋田職能 短大	令和8年3/17(火)、19(木)	9:30～16:30
訓練目標	住宅設計の新たな品質をめざして、構想とエスキス実習を通して高付加価値化に向けた住宅に必要な設計技術を習得します。				
内容	<p>二級建築士製図試験相当の課題を用いて、木造住宅の設計に必要な知識と技術を習得します。</p> 				
主な使用機器	製図用具		受講料	7,500円	
持参品	メモ帳、筆記用具		定員	10名	

NEW

ARを活用した建築プレゼンテーション技法

コース番号	5H141	開催場所/日程	秋田職能 短大	12/18(木)、19(金)	9:30~16:30
	5H142			令和8年1/22(木)、23(金)	
訓練目標	建築計画の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けたAR技術を活用した建築業務に関する実践的なプレゼンテーション技法を習得する。				
内容	ARを用いたプレゼンテーション用CG作成演習 				
主な使用機器	AR作成ソフト、パソコン、専用サーバ、タブレット端末		受講料	8,000円	
持参品	筆記用具		定員	10名	

居住関連

高齢者配慮住宅のリフォーム計画実践技術

コース番号	5H131	開催場所/日程	秋田職能 短大	令和8年3/23(月)、24(火)	9:30~16:30
訓練目標	高付加価値化に向けた設計実習を通して高齢者配慮住宅のリフォーム計画技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 高齢者社会と居住環境 3. 医療の関係者からみた高齢者への取り組み 4. 高齢者対応空間と住宅設備機器 5. 高齢者に配慮したリフォーム計画 6. 設計実習 7. まとめ 				
主な使用機器	自作教材		受講料	7,500円	
持参品	メモ帳、電卓、筆記用具		定員	10名	

NEW

室内環境測定の実践技術

コース番号	5H151	開催場所/日程	秋田職能 短大	令和8年3/10(火)、11(水)	9:30~16:30
訓練目標	室内環境測定（温熱環境、空気環境、音環境、光環境）における知識と測定手法を習得します。これから室内環境の測定法を習得したい方に最適です。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 温度の測定 2. 相対湿度の測定 3. 気流の測定 4. 二酸化炭素・一酸化炭素の測定 5. 浮遊粉塵の測定 6. 化学物質の測定 7. 音・光の測定 				
主な使用機器	温湿度計、風速計、粉じん計、ガス濃度測定器、パッシブ型採取機器、ガス検知管、照度計、騒音計		受講料	10,500円	
持参品	メモ帳、筆記用具		定員	10名	

NEW

住宅の音環境性能測定実践技術

コース番号	5H161	開催場所/日程	秋田職能 短大	令和8年3/24(火)、25(水)	9:30~16:30
訓練目標	建築物における音環境の測定技術と調査手法の基本を学びます。特に集合住宅においては、壁と床の遮音性能が重要です。本コースでは実習を通して、主に壁の空気音遮断性能と、床の衝撃音遮断性能の測定法と評価法について学びます。建築設計や建物管理に携わる方にお勧めです。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 室間音圧レベル差測定 2. 床衝撃音レベル測定 3. 室内騒音測定 4. 内外音圧レベル差測定 5. 外部騒音測定 				
主な使用機器	騒音計、周波数分析器、雑音発生器、軽量衝撃源（タッピングマシン）他		受講料	10,500円	
持参品	メモ帳、筆記用具		定員	10名	

木造住宅における壁量計算技術

追加

コース番号	5H062	開催場所/日程	秋田職能 短大	10/4(土)、5(日)	9:30~16:30
訓練目標	木質構造設計の生産性の向上をめざして、壁量計算実習を通して効率化、適正化、最適化（改善）に向けた設計の手順と構造計画に関する構造技術を習得する。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 木造住宅の構造設計 3. 壁量設計と演習 4. 構造計画特殊形態への対応 5. まとめ 				
主な使用機器	自作教材、パソコン		受講料	7,500円	
持参品	メモ帳、電卓、筆記用具		定員	10名	

木造住宅の架構設計技術

追加

コース番号	5H102	開催場所/日程	秋田職能 短大	11/22(土)、23(日)	9:30~16:30
	5H101			12/24(水)、25(木)	
訓練目標	木造住宅の生産性の向上をめざして、施工時の効率化や安全性向上に向けた建築物の構造計画、構造安定性を確保した架構設計に必要な知識を理解するとともに構造伏図の作成を通して、架構設計ができる技能・技術を習得する。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 架構設計の概要 3. 直下率チェック 4. 事件事例分析 5. 間取りと構造計画からみた架構設計 6. 構造図作成と架構チェック 7. まとめ 				
主な使用機器	市販テキスト		受講料	10,500円	
持参品	メモ帳、電卓、筆記用具		定員	10名	

木造住宅における許容応力度設計技術

コース番号	5H092	開催場所/日程	秋田職能短大 令和8年1/29(木)、30(金)	9:30~16:30
訓練目標	木質構造設計の生産性の向上をめざして、適正化、安全性向上に向けた構造設計段階における許容応力度設計実習を通して、許容応力度計算における理論的な根拠・ポイントの技術を習得します。			
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 荷重・外力 3. 鉛直構面の設計実習 4. 水平構面の設計実習 5. 部材の設計実習 6. まとめ 			
主な使用機器	パソコン	受講料	10,000円	
持参品	筆記用具	定員	10名	



居住関連

全国の能力開発セミナー情報の検索

全国の高齢・障害・求職者雇用支援機構の施設で開催されている、能力開発セミナーをこちらのサイトで検索できます。https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/noukai/wp5/wp5_1.php



能力開発コース情報

検索

開催場所やキーワード、訓練分野で検索できます！

検索条件: 開催場所: 秋田県, 開催日: 令和8年1月29日, 受講料: 10,000円

検索結果: 1件

コース番号	コース名称	開催日	開催時間	開催場所	受講料
5H092	木造住宅における許容応力度設計技術	令和8年1月29日(木)、30日(金)	9:30~16:30	秋田職能短期大学	10,000円

開催日、受講料、開催施設などが表示されます！

検索結果: 1件

コース番号	コース名称	開催日	開催時間	開催場所	受講料
5H092	木造住宅における許容応力度設計技術	令和8年1月29日(木)、30日(金)	9:30~16:30	秋田職能短期大学	10,000円

日程が合わない方や自社のみでセミナーを実施したい場合

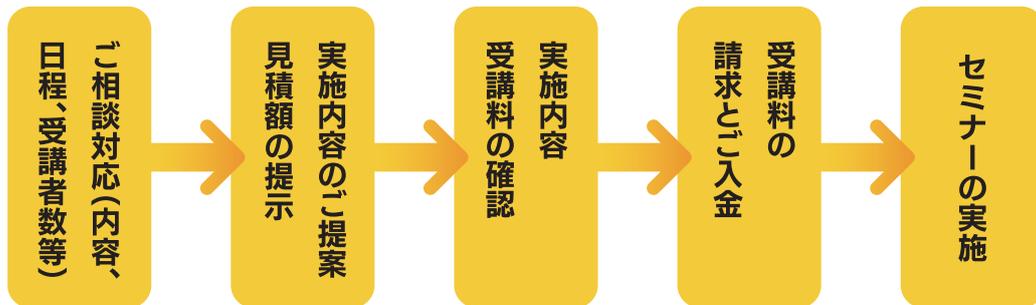
公開中の能力開発セミナーのほか、事業主や事業主団体の皆様のご要望に応じて、訓練内容・日程・時間帯、実施場所を個別に相談しながら計画、実施するオーダーメイドセミナーを承っています。

オーダーメイドセミナーのメリット

- ① 生産活動で抱えている課題の解決や職務内容に応じたカリキュラムが編成できます。
- ② 希望する開催日等をご相談の上、訓練コースを設定できますので、計画的な人材育成が行えます。
- ③ 社員教育に必要な講師、機材、研修会場等のご心配が不要です。

オーダーメイドセミナー計画のポイント

- ① 公開中の能力開発セミナーもオーダーメイドセミナーとして計画できます。
(ガイドにないコース・分野についても、ご相談に応じています)
- ② 実施会場は当施設のほか、内容やご希望により出張セミナーにも対応可能です。
- ③ 訓練時間は1コース12時間以上となります。訓練の日程や、時間、受講者数はご相談ください。
- ④ 費用(受講料)は、教材や諸経費を含めてご提示します。



よくあるご質問

Q&A

お申込みについて

- Q 受講を申込みの際の条件はありますか？
A 在職中の方や能力向上をめざす方であればどなたでも受講できます。
- Q 受講申込書になぜ生年月日が必要なのですか？
A 修了者に関係法令に基づく「修了証書」を交付します。その様式に必要なため記入をお願いしています。なお、「修了証書」は総訓練時間の80% (12時間の場合は100%) かつ12時間の出席を満たしている場合に交付します。
- Q 希望するコースが定員に達している場合はどうすればよいですか？
A 「キャンセル待ち」としてお申込み可能です。定員に空きが生じた時点で順次ご案内します。
- Q 受講料の支払いはどうすればよいですか？
A 原則、前払いとなります。開講の2週間(14日)前を目途に「受講票」及び「請求書」を送送しますので、請求書に記載されている指定日までに指定の銀行口座に受講料をお振込みください(受講料は消費税を含んでいます)。なお、振込手数料は申込者でご負担願います。

受講者の変更・キャンセルについて

- Q 申込み後に受講者を変更することはできますか？
A お申込みいただいた事業所内での受講者変更は可能です。本パンフレットの巻末にある「能力開発セミナー受講者変更届」をご記入の上、FAXまたはメールでご連絡ください。受講票を発送済みの場合は、原則、受講票の再発行はしませんので、受講の際には変更前の方の受講票を会場にお持ちください。
なお、「能力開発セミナー受講者変更・取消(キャンセル)届」は、以下の当校ホームページにも掲載しておりますのでご活用ください。
【秋田職業能力開発短期大学校】
<https://www3.jeed.go.jp/akita/college/support/seminar.html>
- Q 申込み済みのコースについてキャンセルはできますか？
A セミナー開講日の2週間(14日)前(土日祝日にあたる場合はその前日)までに巻末にある「能力開発セミナー取消(キャンセル)届」をご記入の上、FAXまたはメールでご連絡ください。それ以降の取消(キャンセル)やご連絡が無い場合は受講料をご負担いただきます。
なお、「能力開発セミナー受講者変更・取消(キャンセル)届」は、以下の当校ホームページにも掲載しておりますのでご活用ください。
【秋田職業能力開発短期大学校】
<https://www3.jeed.go.jp/akita/college/support/seminar.html>

その他

- Q 申込みしたコースを全日程欠席した場合、テキストはもらえますか？
A 受講料をお支払い済みの場合に限り提供いたしますので、ご希望の方はご連絡ください。
- Q コースが中止になることはありますか？
A 申込者が一定数に満たない場合、災害、感染症等の状況により、やむを得ず中止または日程変更することがありますのでご了承ください。既にお申込みをいただいている方には随時連絡いたします。
- Q 当日の服装や持ち物はどうすればよいですか？
A コース詳細ページの「持参品」をご参照ください。作業着等が必要な場合も同欄に記載しています。特に記載がない場合は実習に支障のない服装をお願いいたします。
- Q お昼を注文できる食堂はありますか？
A 秋田職能短大の食堂は平日に限り当日注文してご利用いただけます(数に限りがあります)。なお、食堂では持参した弁当等を食べることができます。
- Q 駐車場はありますか？
A 施設内の駐車場を無料でご利用いただけます。

施設貸与のご案内

会場・設備のみ提供してほしい!



従業員の方の職業訓練や人材育成を目的とした研修の会場を必要とされる場合に、会議室、実習室、機械設備等をご利用できます。(レクリエーション等、能力開発以外に係る目的の利用は別途ご相談ください)

- 事業主や事業主団体の皆様が行う社員教育、技能・技術研修等
- 各種技能検定やその準備講習
- その他、公共施設として適切な目的として認められたイベント等 (非営利であること)

注 意 点

- ①承認された利用目的以外での利用及び転貸、勧誘・営業活動等のための利用はできません。
- ②施設の利用にあたっては作業安全面に十分注意を払ってください。
施設設備等を破損または消失した場合はその損害を賠償していただきます。
また、使用終了後は清掃・片付けを行い現状を回復してください。
- ③実際の利用時には施設担当者の指示に従うようお願いいたします。

講師派遣のご案内

講師を紹介してほしい!



事業主及び事業主団体等が行う人材育成 (教育訓練及び研修等) の内容に応じ、訓練指導のノウハウを持った専門の職業訓練指導員を講師として派遣・紹介しています。

訓練内容についても、幅広い分野に対応することができ、各施設内での実施だけでなく、事業所への出張派遣も可能です。

社員教育訓練や技術講習会等、企業のレベルアップのためにご利用ください。

注 意 点

- ①講師派遣費は、講師1人あたり1時間5,000円(税込)です。
派遣にかかる旅費、教材・消耗機材等に係る経費は、依頼主様負担となります。
- ②施設貸与と合わせ、実施会場と講師の利用が可能です。
なお詳細な内容設定が必要な場合はオーダーメイドセミナー (P25) の実施もご検討ください。

各利用料金や諸注意に関しては当校ホームページをご覧ください。
また利用にあたっての相談等はお問い合わせください。

共同研究・受託研究のご案内

課題に対して一緒に研究したい!



産学連携の推進を図ることを目的として、地域企業に対する省力化や機能性向上等に関する技術的支援を通じて地域社会に貢献するとともに、民間企業等が抱える技術的課題解決のため、民間企業等との共同研究や受託研究を行います。また、地域企業との連携を通じて、生産現場のノウハウや最新の技術動向を把握させていただいています。

具体的には、民間企業等が製品の高付加価値化、新分野展開等を行う際に必要とする高度な技術力・研究開発力の育成を支援します。このために秋田職能短大が保有する職業能力開発のノウハウや先端的機器を活用し、次の調査・研究、技術的な相談等を実施します。

- ①現場の技術改良・改善及び新技術導入
- ②自動化、省力化等の技術導入
- ③新製品開発等

費用

【共同研究】 民間企業等と連携して行う研究で、相互に相応の費用を負担して行います。

【受託研究】 民間企業等からの委託を受け行う研究で、費用の全額は企業等の負担となります。いずれも計画審査・契約ののち年間単位（複数年可）の研究となります。

事業主推薦入校制度

人材をじっくり育てたい!



事業主の推薦により、従業員を在籍したまま学生として専門課程、応用課程に受け入れる制度です。

【専門課程】 知識や技能・技術を兼ね備えた実践技術者を育成する2年間の課程です。
(秋田職能短大のほか、全国23ヶ所に設置)

【応用課程】 さらに応用力と企画・開発力などの総合的なものづくり能力を身につける2年間の課程です。将来の生産技術・生産管理部門のリーダーを育成します。
(東北地域では宮城県栗原市「東北職業能力開発大学校」に設置)

特に専門課程では、普通高校出身で入社した方などに対し、基礎力・実践力を身につけたうえで、50%を超える実習カリキュラムにより技術の習得や技能に磨きをかけることができます。

一度企業で実戦を積んでいる方は、自身のスキルアップのため高い技術を修得します。

事業主推薦制度で社員を再度教育することで次代を担う技術者を社員のまま育成することができ、社員の目標とモチベーションアップにもつながります。

このページに関するお問い合わせ先

秋田職能短大 (秋田職業能力開発短期大学校)

学務援助課 TEL. 0186-42-5600

能力開発セミナー受講申込書

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 秋田支部
秋田職業能力開発短期大学校長 殿

申込日	年 月 日
-----	-------

次の能力開発セミナーについて、訓練内容と受講要件を確認の上、申込みます。

1.届出者

受講区分	<input type="checkbox"/> 会社からのお申込み <input type="checkbox"/> 個人のお申込み【法人名、法人番号、会社規模、業種等の記入は不要です】 <small>※『会社からのお申込み』の場合は、受講者が所属する会社の代表者の方にアンケート調査のご協力をお願いしております。(修了約2ヶ月後に郵送いたします)</small>		
法人名		事業所名 (支店名)	
法人番号		(法人番号がない方)	<input type="checkbox"/> 団体 / <input type="checkbox"/> 個人事業主 / <input type="checkbox"/> 個人
所在地 (住所)	〒		
申込 ご担当者	電話番号		F A X
	所属先		役職名
	氏名		
	メールアドレス		
会社規模	<input type="checkbox"/> 29人以下 <input type="checkbox"/> 30～99人 <input type="checkbox"/> 100～299人 <input type="checkbox"/> 300～499人 <input type="checkbox"/> 500～999人 <input type="checkbox"/> 1000人以上		
業種	以下の20種類のうち該当するものを、左の <input type="checkbox"/> にアルファベットでご記入ください。 <input type="checkbox"/> A 農業、林業 / B 漁業 / C 鉱業、採石業、砂利採取業 / D 建設業 / E 製造業 / F 電気・ガス・熱供給・水道業 G 情報通信業 / H 運輸業、郵便業 / I 卸売業、小売業 / J 金融業、保険業 / K 不動産業、物品賃貸業 L 学術研究、専門・技術サービス業 / M 宿泊業、飲食サービス業 / N 生活関連サービス業、娯楽業 O 教育、学習支援業 / P 医療、福祉 / Q 複合サービス事業 / R サービス業 / S 公務 / T 分類不能の産業		

2.受講申込コース

NO.	コース番号 開講初日	受講者氏名 / ふりがな 〔訓練の内容に関する経験・技能等〕	性別	生年月日 (西暦) ※就業状況
記入例	5M011	雇用 太郎 / こよう たろう	<input checked="" type="checkbox"/> 男 / <input type="checkbox"/> 女	19XX年XX月XX日
	4/1	旋盤作業に4年間従事 <small>↑〔コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差し支えない範囲でご記入下さい。〕</small>		<input checked="" type="checkbox"/> 正社員 / <input type="checkbox"/> 非正規雇用 / <input type="checkbox"/> その他(自営業等)
1		/	<input type="checkbox"/> 男 / <input type="checkbox"/> 女	年 月 日 <input type="checkbox"/> 正社員 / <input type="checkbox"/> 非正規雇用 / <input type="checkbox"/> その他(自営業等) <small>↑〔コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差し支えない範囲でご記入下さい。〕</small>
2		/	<input type="checkbox"/> 男 / <input type="checkbox"/> 女	年 月 日 <input type="checkbox"/> 正社員 / <input type="checkbox"/> 非正規雇用 / <input type="checkbox"/> その他(自営業等) <small>↑〔コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差し支えない範囲でご記入下さい。〕</small>
3		/	<input type="checkbox"/> 男 / <input type="checkbox"/> 女	年 月 日 <input type="checkbox"/> 正社員 / <input type="checkbox"/> 非正規雇用 / <input type="checkbox"/> その他(自営業等) <small>↑〔コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差し支えない範囲でご記入下さい。〕</small>

※ 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため貴社の判断で差し支えありません。

- ◆ 訓練内容等のご不明な点、または安全面・健康上においてご不安な点がございましたら、あらかじめご相談ください。
- ◆ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ◆ ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
- ◆ 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。 希望する 希望しない

能力開発セミナー受講者変更・受講取消届

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 秋田支部
秋田職業能力開発短期大学校長 殿

届出日	年 月 日
-----	-------

能力開発セミナーの受講申込みについて、次のとおり受講者の（変更・取消）を届け出ます。

1.届出者

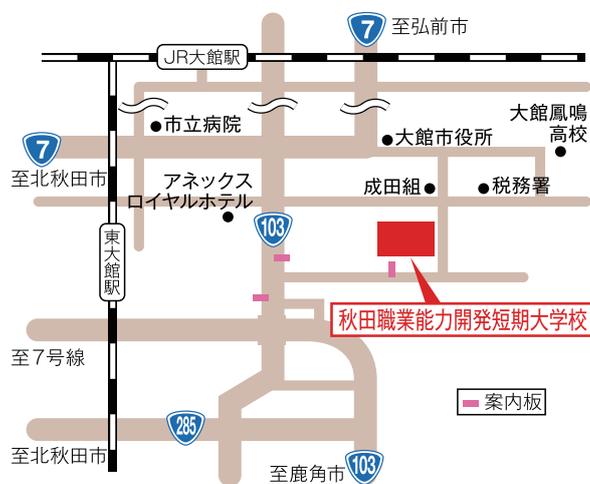
受講区分	<input type="checkbox"/> 会社からのお申込み <input type="checkbox"/> 個人のお申込み【法人名、法人番号、会社規模、業種等の記入は不要です】 <small>※『会社からのお申込み』の場合は、受講者が所属する会社の代表者の方にアンケート調査のご協力をお願いしております。(修了約2ヶ月後に郵送いたします)</small>		
法人名		事業所名 (支店名)	
法人番号		(法人番号がない方)	<input type="checkbox"/> 団体/ <input type="checkbox"/> 個人事業主/ <input type="checkbox"/> 個人
所在地 (住所)	〒		
申込 ご担当者	電話番号		F A X
	所属先		役職名
	氏名		
	メールアドレス		

2.変更・取消内容

No.	変更区分	コース番号	コース 開始日	変更・取消前		変更後		
				ふりがな 受講者氏名	受講料 振り込み状況	ふりがな 受講者氏名	性別	生年月日(西暦)
記入 例	<input checked="" type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 取消	5M011	4/1	こよう たろう	<input type="checkbox"/> 未振込 <input checked="" type="checkbox"/> 振込済	のうりよく はじめ	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	19XX/XX/XX
				雇用 太郎	3/15振込	能力 一		
1	<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 取消		/		<input type="checkbox"/> 未振込 <input type="checkbox"/> 振込済 / 振込		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	/ /
						※就業状況 <input type="checkbox"/> 正社員/ <input type="checkbox"/> 非正規雇用/ <input type="checkbox"/> その他(自営業等)		
2	<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 取消		/		<input type="checkbox"/> 未振込 <input type="checkbox"/> 振込済 / 振込		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	/ /
						※就業状況 <input type="checkbox"/> 正社員/ <input type="checkbox"/> 非正規雇用/ <input type="checkbox"/> その他(自営業等)		
3	<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 取消		/		<input type="checkbox"/> 未振込 <input type="checkbox"/> 振込済 / 振込		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	/ /
						※就業状況 <input type="checkbox"/> 正社員/ <input type="checkbox"/> 非正規雇用/ <input type="checkbox"/> その他(自営業等)		

※ 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため貴社の判断で差し支えありません。

- ◆ 訓練内容等のご不明な点、または安全面・健康上においてご不安な点がございましたら、あらかじめご相談ください。
- ◆ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ◆ ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
- ◆ セミナー開講日の2週間前までにメール、FAX又はご持参にて届けてください。それ以降のキャンセルにつきましては、教材等の準備の都合により原則として受講料を全額ご負担いただきますので、あらかじめご了承ください。ただし、当施設の都合によりやむを得ず中止した場合には、別途ご連絡させていただきます、受講料を返金いたします。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構秋田支部
東北職業能力開発大学校附属

秋田職業能力開発短期大学校

〒017-0805 大館市字扇田道下6-1

TEL 0186-42-5600
FAX 0186-42-5719

秋田職能短大

検索